

東日本電信電話株式会社宮城事業部との地域活力の創出に向けた 連携協定締結について

(協定締結式 令和5年7月14日(金) 11時 災害対策本部室)

【目的】

東日本電信電話株式会社が持つ知識やノウハウを活用し、ともに事業展開を行うことにより、地域の活性化と市民満足度の向上を図る。

【主な協定項目について】

- 1 教育 ICT 推進に関すること
- 2 文化財の保存及び観光促進に関すること
- 3 AI・IoT等のICT技術を活用した事業に関すること
- 4 その他市のデジタル技術活用支援に関すること

【具体的にどのような事業展開をしていくのか】

プログラミングロボットを活用した親子でのプログラミング教室の実施や、文化財のデジタルアーカイブ活用など、全ての市民にデジタル化の恩恵が行き渡るよう、地域活力の創出に向けた取り組みを進めていく。

- 1 教育 ICT 推進に関すること
プログラミングロボット「Sota」を活用したプログラミング教育の実施
児童生徒向け教育ICTの推進
- 2 文化財の保存及び観光促進に関すること
市の保有する貴重な文化資源の保存と活用の際するICT化支援
- 3 AI・IoT等のICT技術を活用した事業に関すること
市がAI・IoT等のICT技術を活用した事業を進める上での検証環境の提供及び、導入に向けた計画立案、検討の相談をサポート
- 4 その他市のデジタル技術活用支援に関すること
AI・IoT・ドローン等のICT技術を活用した農業ICTの推進支援
持続可能な社会に向けたDX推進への取り組みについて支援

【協定締結式】

日時 令和5年7月14日(金) 11時
場所 大崎市役所本庁舎4階災害対策本部室
主な出席者(予定) 伊藤市長, 目黒副市長, 東日本電信電話株式会社宮城事業部長